

**7 メンテナンス・不具合時の対応**

発生現象	点検箇所		対処方法
1.本体がガタつく、 ねじがなくなっている。	本体全体	各部部材の変形・破損	交換
		ボルト・ねじ類のゆるみ・脱落	締め直し・補充
2.LED照明が点灯しない。 チラつく。 内部から異音聞こえる。	電装品廻り	LED・電源の不具合	交換
		配線コードの不具合	補修・交換
	一次側電源	電圧が不安定	補修
3.漏電ブレーカーが落ちる。	電装品廻り	電装品の水没	交換
		配線コードの不具合	補修・交換
	一次側電源	漏電・過電圧	補修

**メンテナンスの際の注意事項**

- 電源を切った状態でメンテナンスを行ってください。  
感電やLEDの破損の原因になります。
- メンテナンス時には、静電気対策を十分に行ってください。静電気除去シートなどで、人体に帯電した静電気を定期的に除去してください。  
LEDの破損や短寿命になる可能性があります。
- 交換品は指定の製品をご使用ください。  
指定品以外の使用は、強度不足や故障の原因になります。
- 汚れを取る場合に、シンナーや溶剤で拭かないでください。  
変色・劣化・破損の原因になります。軽い汚れは、水にひたし絞った柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤にひたし絞った柔らかい布でふきとり、中性洗剤の成分が残らないように乾いた柔らかい布で仕上げてください。

**タテヤマアドバンス**

LED電装ユニット・外照式サイン

施工店様用

**アドビューL2** **施工要領書**

【 D (6500K)・N (5000K) 】

このたびはタテヤマアドバンスの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この製品を正しく安全にご使用いただくために、この施工要領書をよくお読みください。

<もくじ>

- 1. 注意事項 ..... 1
- 2. 製品各部の名称と仕様 ..... 2
- 3. 取付手順 ..... 3~5
  - ① 壁面取付材と本体の分離 ..... 3
  - ② 壁面取付材の取付 ..... 3
  - ③ 本体の取付 ..... 3
  - ④ 一次側電源との接続 ..... 4
  - ⑤ カバー材の取付 ..... 5
  - ⑥ 本体エンドキャップの取付 ..... 5
  - ⑦ 防水処理 ..... 5
  - ⑧ 連結セットの取付方法 ..... 6
- 4. 施工完了チェック ..... 6
- 5. 取付参考図 ..... 7~8
  - ① 鉄骨造(S) ..... 7
  - ② 鉄筋コンクリート造(RC) ..... 7
  - ③ ALC ..... 8
- 6. 照度参考図 ..... 9
- 7. メンテナンス・不具合時の対応 ..... 11

## 1 注意事項

この施工要領書は、屋外広告業の届け出がある看板工事従事者を対象としています。  
施工完了後であっても、安全維持のために保守点検が生じますので、この要領書は大切に保管してください。

●本製品の取り付け高さは50m以下です。

取付高の制限（地盤面から看板上端まで）を超える高さに設置しないでください。強風時に破損・脱落のおそれがあります。

【使用条件】 基準風速  $V_0=38\text{m/s}$  以下で、地表面粗度区分Ⅱを満たす地域では、表示以下の設置が可能です。  
基準風速とは、過去の気象データを基に、全国の市区町村ごとに定められた風速をいいます。  
（平成12年 国土交通省告示 第1454号）また、地表面粗度区分とは、建物が存在する市街地の高さ方向の形成状況  
（建物・地形）により建物が受ける風圧が異なるという考えを基に定めたものです。

●照射向きにご注意ください。

アドビューー L2：下向き照射専用です。

●頭をぶつけるなどケガの原因とならない高さに取り付けてください。

●本製品に乗ったり、ぶら下がったり等の負荷を与えないでください。

感電や破損・落下事故の原因になります。

●本製品は周囲温度  $-10^{\circ}\text{C}$  から  $50^{\circ}\text{C}$  以内でご使用ください。

●環境の悪い場所への設置はしないでください。

塩害が発生する場所、腐食性ガスが発生する場所、常に振動・衝撃が発生している場所、常に高温になる場所、  
粉塵が多い場所、引火する危険性がある場所などへの設置はしないでください。

●製品に何かを取り付けたり、改造しないでください。

看板強度の低下や電装品の故障の原因になります。

●設置作業をされる方は静電気対策を行った上で、作業を行ってください。

●電源が ON の状態での接続や設置は行わないでください。

●電気工事は、関連する法令・規程に従って必ず有資格者が行ってください。

漏電による火災の原因になります。

●看板専用の漏電ブレーカーを設置してください。

漏電が原因で、看板以外の電気製品に被害を与えるおそれがあります。

●アースは必ず取り付けてください。

製品にアース線は付属しておりません。施工店様でご用意ください。

●雷・ノイズ対策は、地域性や用途・設備などを考慮し実施してください。

●組み立て・取り付け用のボルト・ねじ・金具などは、種類及び指定数を厳守してください。

●製品には、躯体に取り付けるためのボルト・ねじ類は付属しておりません。

躯体に合わせてボルト・ねじ類を施工店様でご用意ください。（防錆・緩み止め対策を施してください。）

●製品には、コード保護パイプは付属しておりません。

必要に応じて、施工店様でご用意ください。

●製品には、防水処理のためのシーリング材は付属しておりません。

施工店様でご用意ください。

●製品は必ず水平（間口・奥行方向）に設置してください。

不具合や漏電の原因になります。

●表示面にはステンレス仕上げ（ヘアライン・鏡面）は使用しないでください。

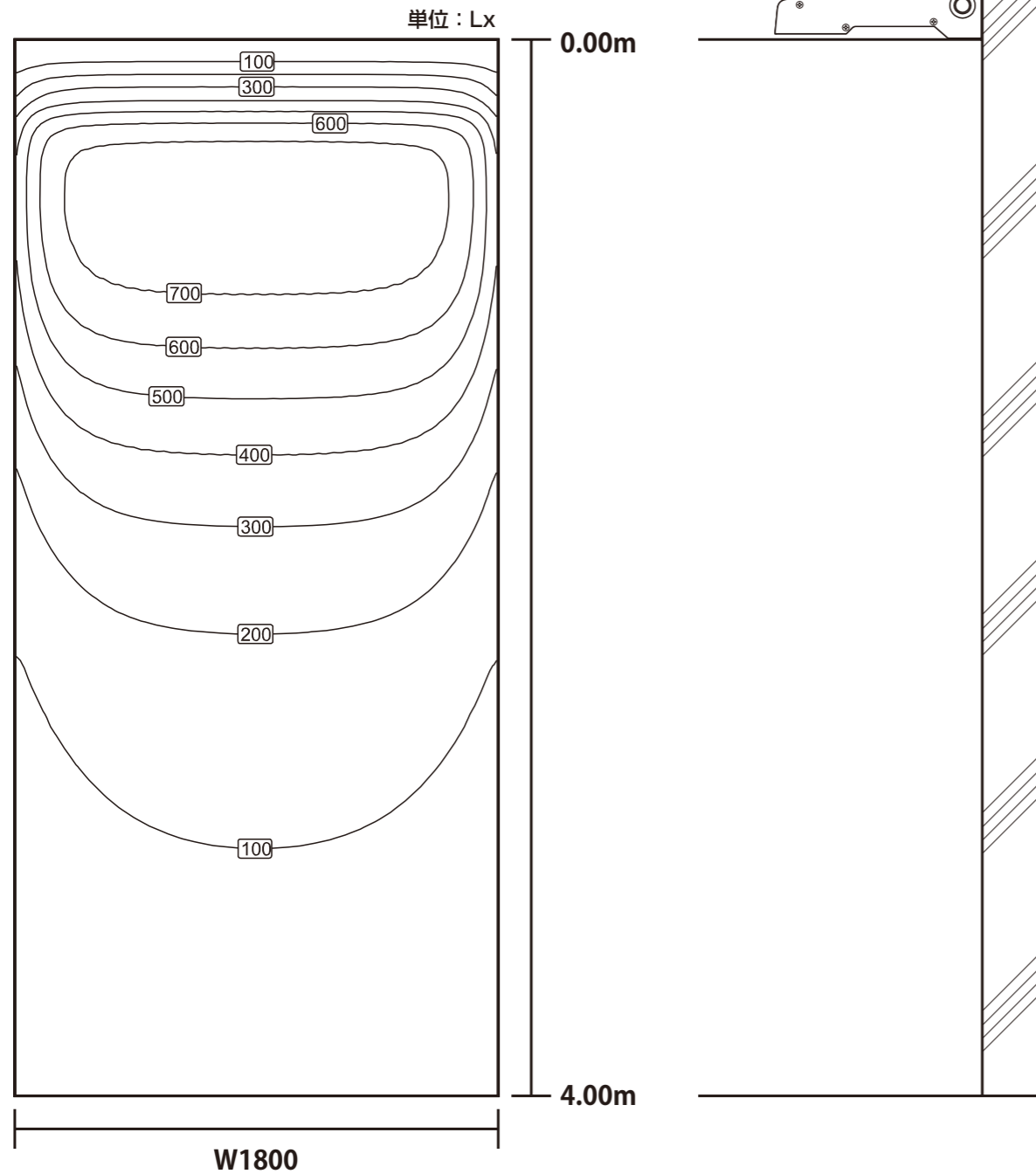
表示面に光のラインが出ます。

●本製品と表示面との距離によって明るさや照射範囲に影響が出ることをご考慮し、設置してください。

## 6 照度参考図

W1800 / H4000

※ 当社計算値であり、保証値ではありません。

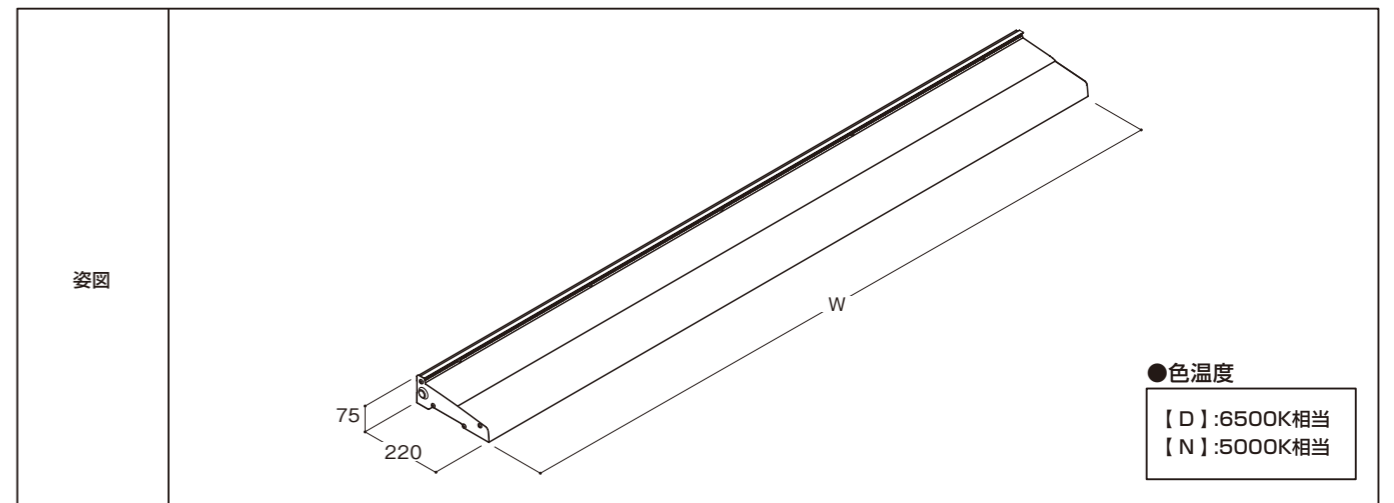
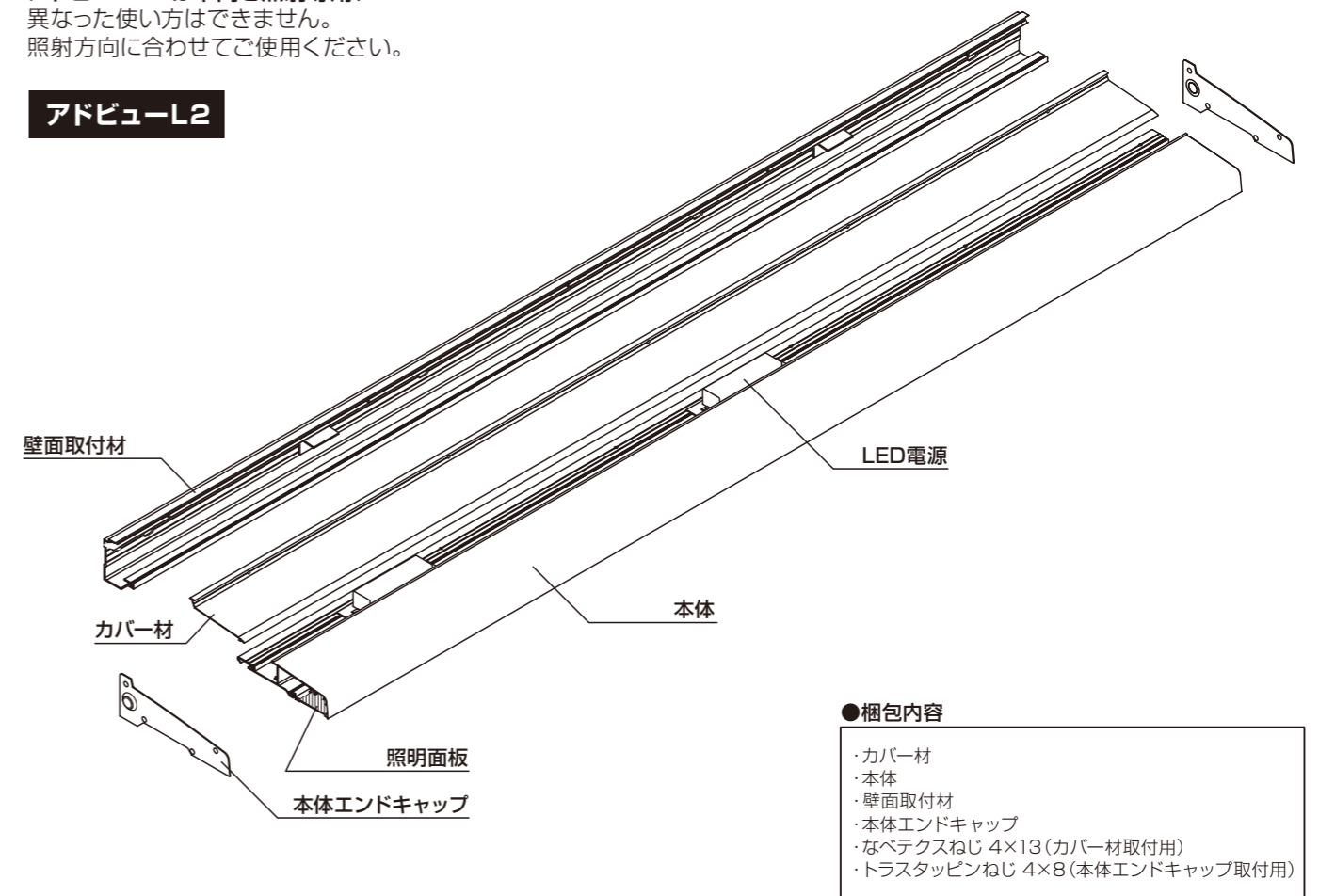


## 2 製品各部の名称と仕様

### ⚠ 注意

アドビュー-L2は下向き照射専用、  
異なった使い方はできません。  
照射方向に合わせてご使用ください。

### アドビュー-L2



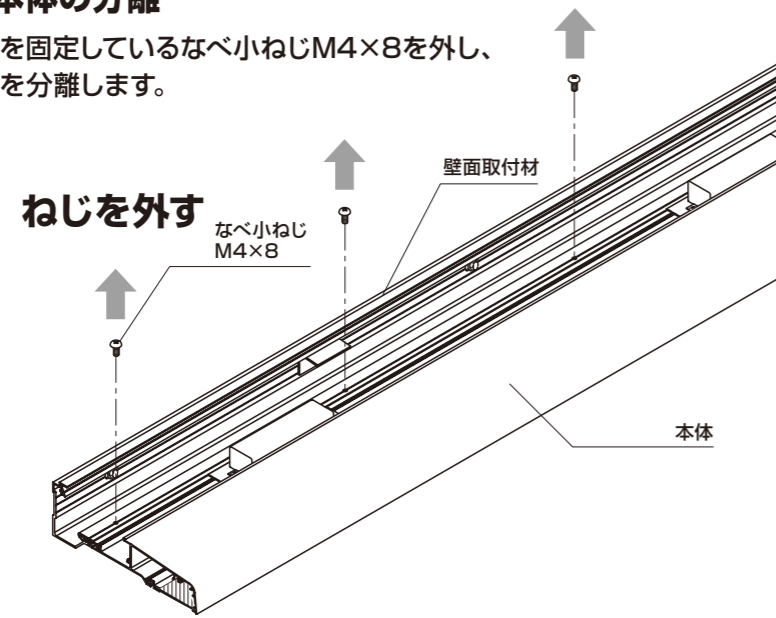
品番	アドビュー-L2【D・N】			
	W1800	W1200	W900	W600
W×H×D	1833×75×220	1225×75×220	916×75×220	612×75×220
重量	8.0kg	5.5kg	4.2kg	3.2kg
定格消費電力	44W	29W	22W	15W
総合VA (皮相電力)	46VA	31VA	24VA	17VA
電圧	100V/200V			
周波数	50Hz/60Hz共用			
本体	アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉			
カバー材	アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉			
壁面取付材	アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉			
本体エンドキャップ	アルミニウム合金板 (JIS A5052P-H32) 〈シルバー〉			

### 3 取付手順

躯体に合わせて適切なボルト（防錆・緩み止め）・ねじ類（ステンレス製・緩み止め）を施工店様でご用意ください。

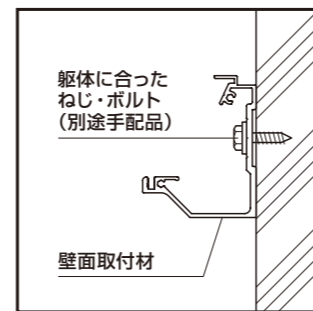
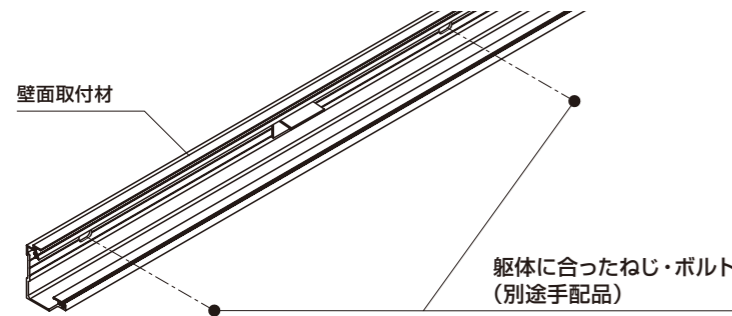
#### ① 壁面取付材と本体の分離

壁面取付材と本体を固定しているなべ小ねじM4×8を外し、壁面取付材と本体を分離します。



#### ② 壁面取付材の取付

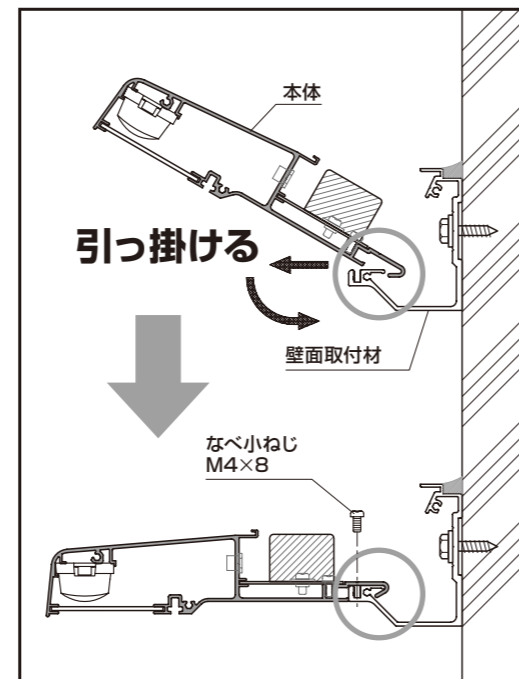
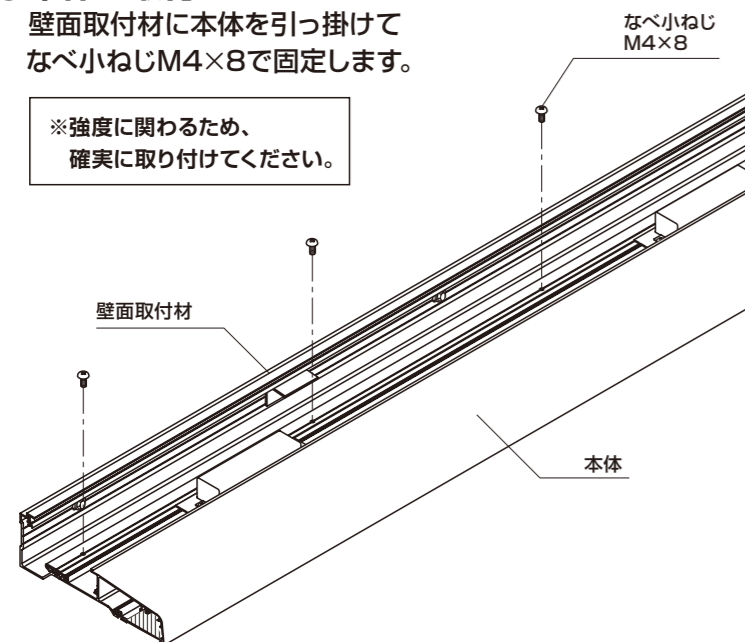
壁面取付材を、躯体に合ったねじ・ボルト（別途手配品）で壁面に取り付けます。



#### ③ 本体の取付

壁面取付材に本体を引っ掛けてなべ小ねじM4×8で固定します。

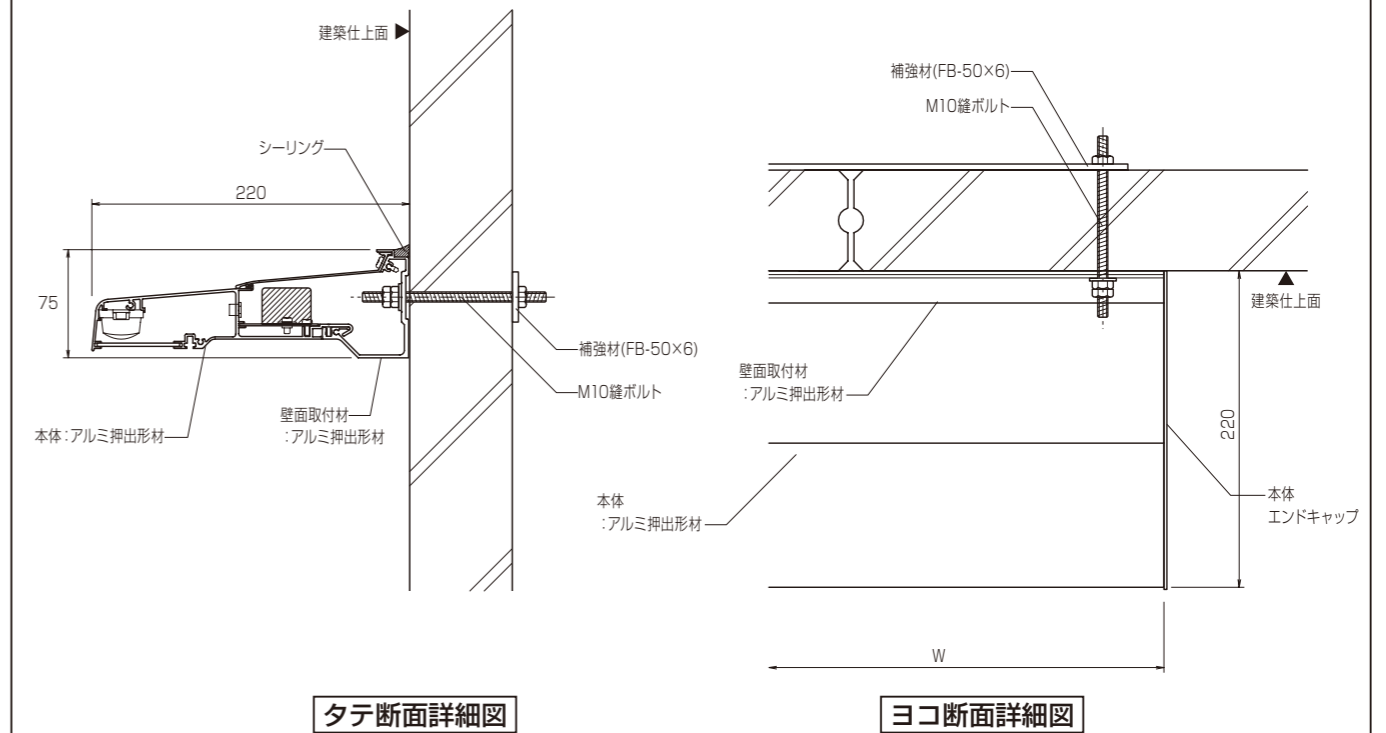
※強度に関わるため、確実に取り付けてください。



### 3.ALC

#### 特記事項

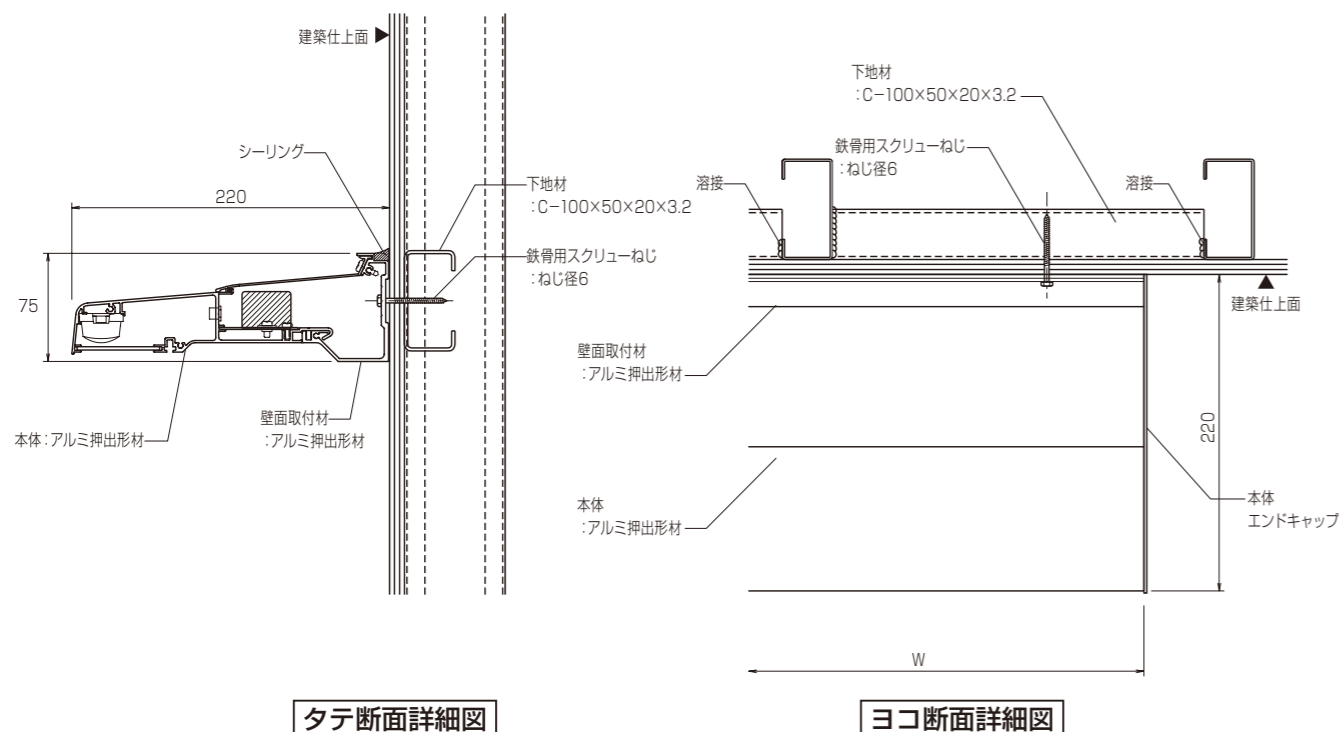
1. ボルトの引張り力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用する。
2. 看板は躯体仕上げ材で持たせないこと。



### 1. 鉄骨造 (S)

#### 特記事項

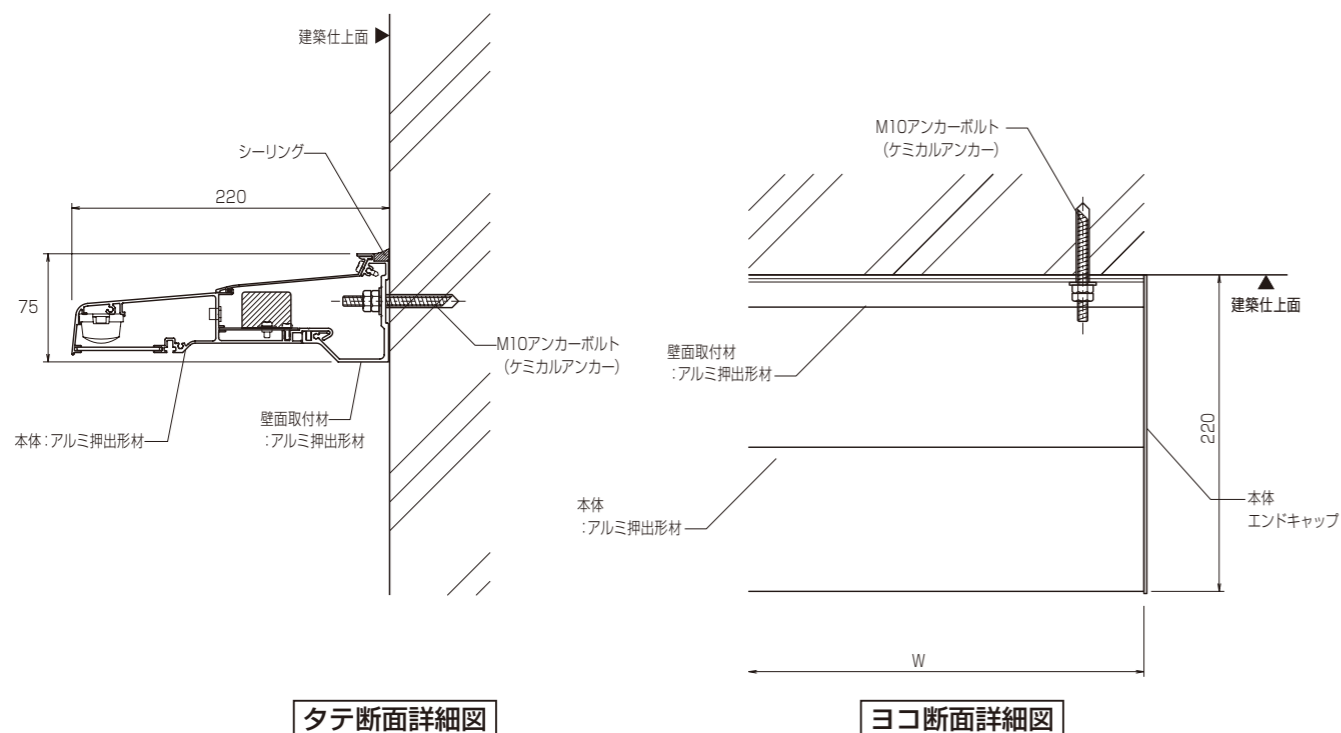
1. ボルトの引張力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用する。
2. 看板は躯体仕上げ材で持たせないこと。



### 2. 鉄筋コンクリート造 (RC)

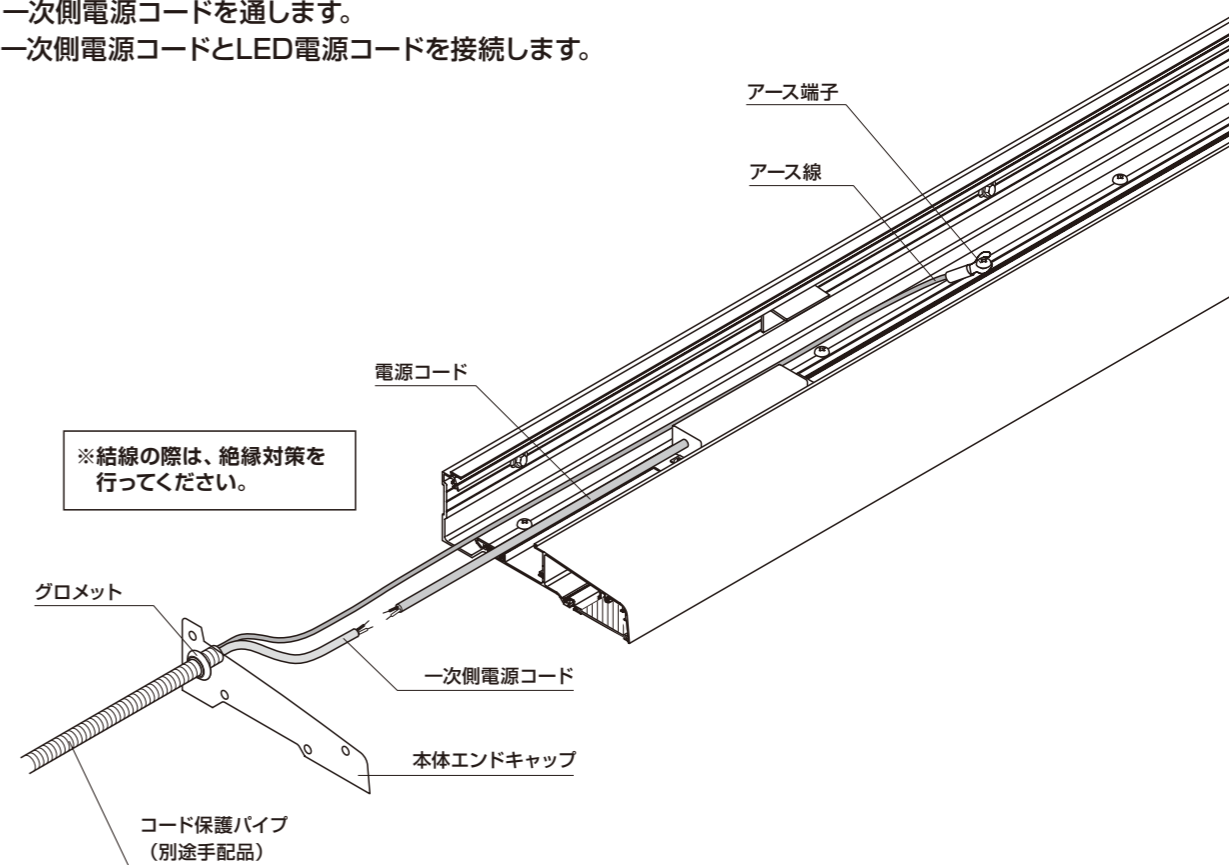
#### 特記事項

1. アンカーボルトの引張力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用する。
2. コンクリート強度は十分な強度を持つものとする。
3. ケミカルアンカーは、有資格者が施工を行なうこと。

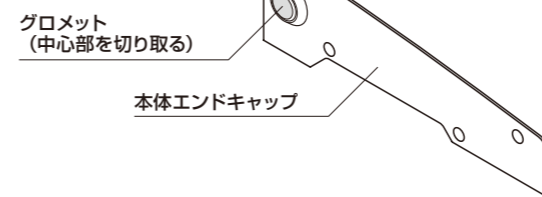
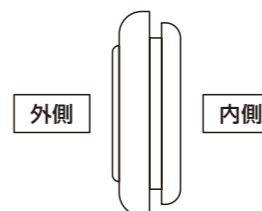


### ④ 一次側電源との接続

- コード保護パイプを本体エンドキャップのグロメット部に差し込み、一次側電源コードを通します。一次側電源コードとLED電源コードを接続します。

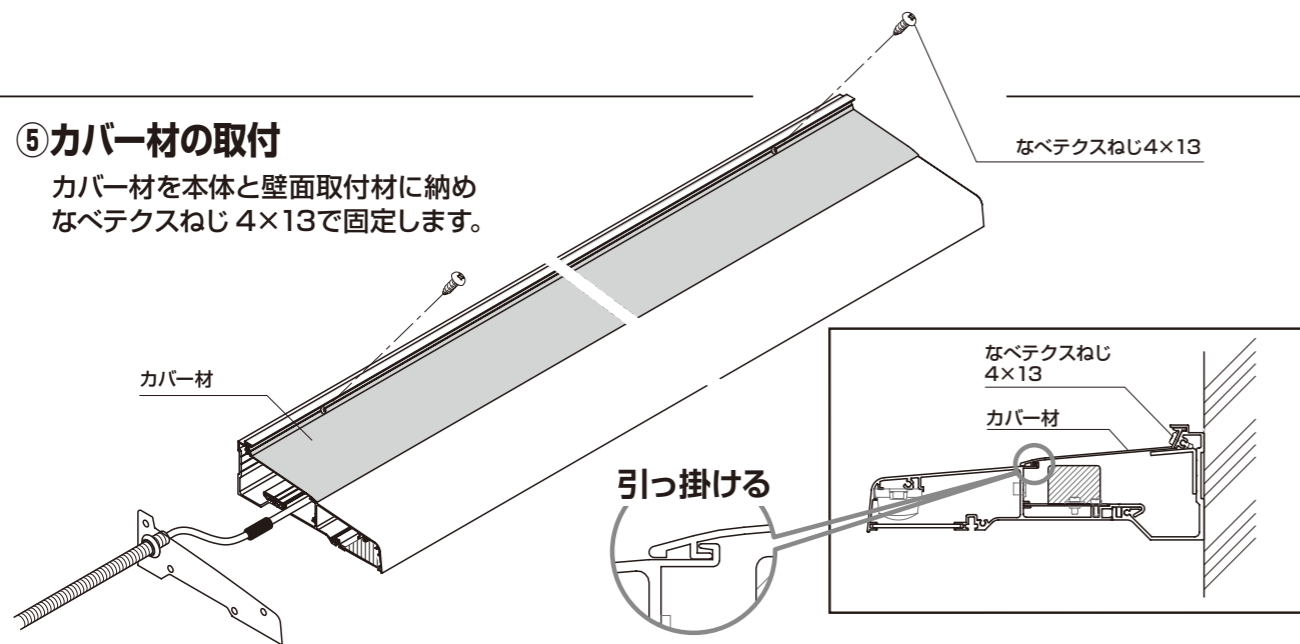


※グロメットには表・裏(外側・内側)があります。逆の場合は入れ替えてください。



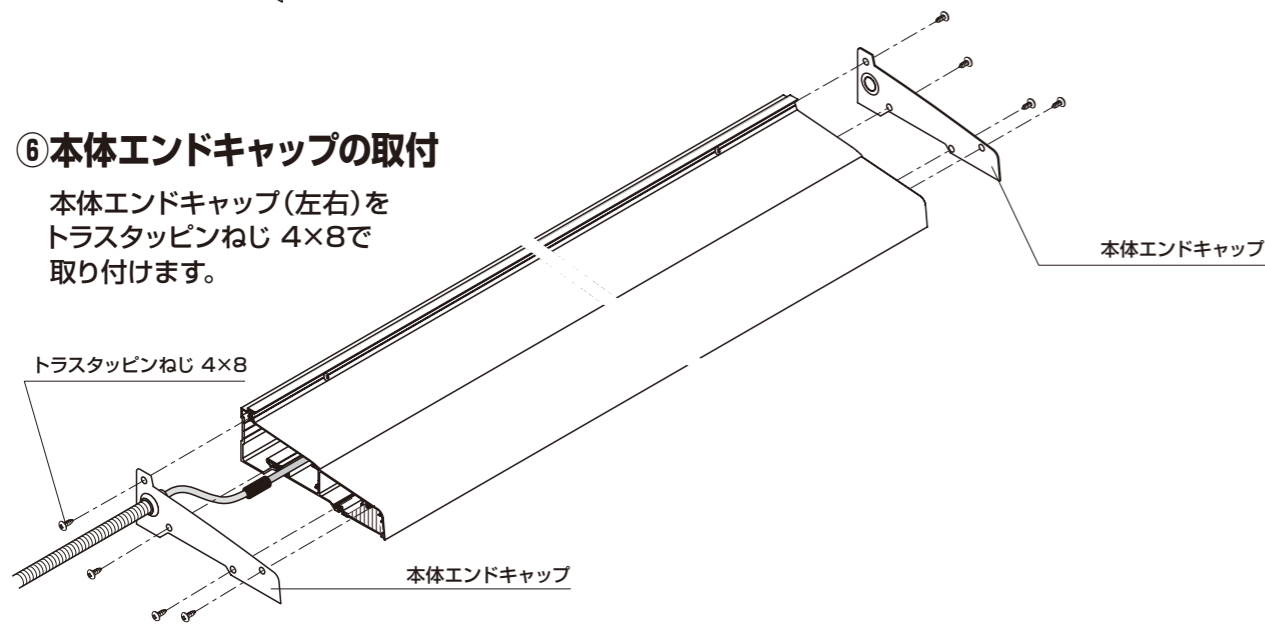
### ⑤カバー材の取付

カバー材を本体と壁面取付材に納め  
なベテクスねじ 4×13で固定します。



### ⑥本体エンドキャップの取付

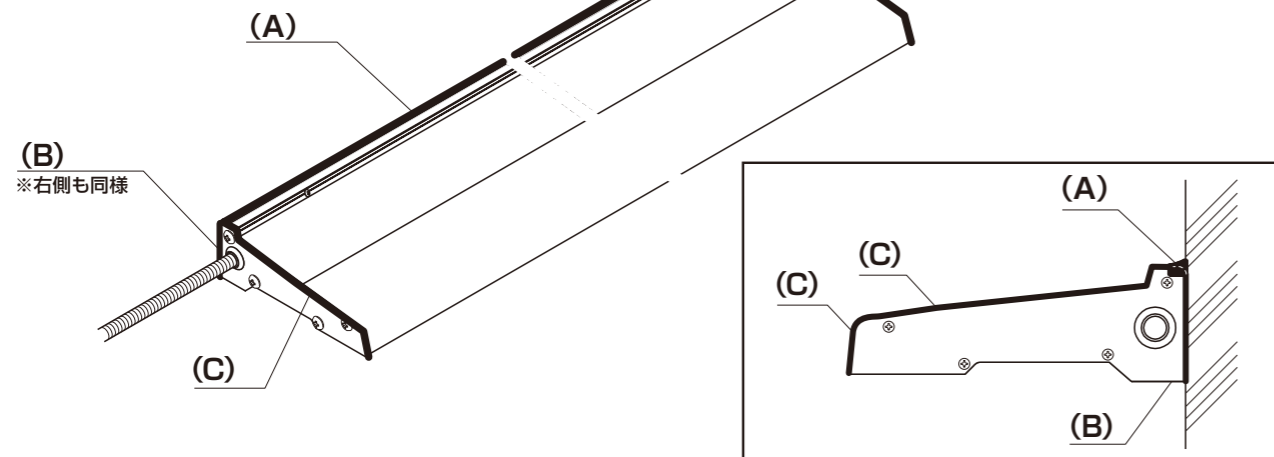
本体エンドキャップ(左右)  
トラスタッピンねじ 4×8で  
取り付けます。



### ⑦防水処理

壁面取付材と壁面との境目(A)、本体エンドキャップと  
壁面との境目(B)、本体と本体エンドキャップとの境目(C)に、  
シーリング材(別途手配品)で防水処理を行ってください。

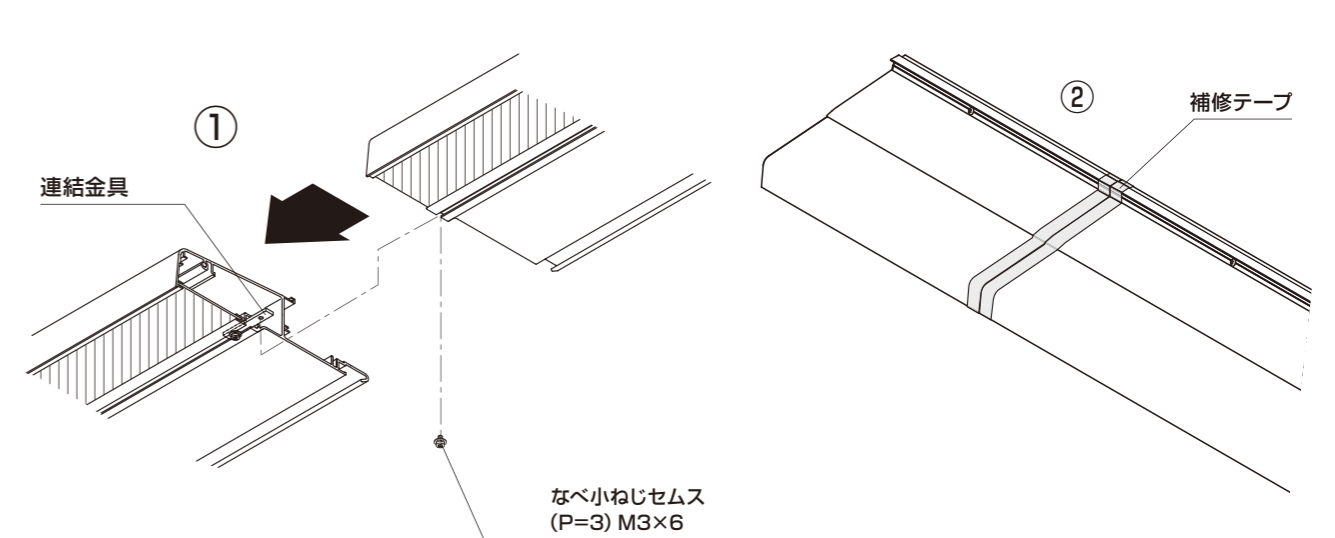
※シーリング材で水抜き孔などを  
ふさがないように注意してください。



### ⑧連結セットの取付方法(別売)

① 本体先端部に連結金具を差し込み  
なべ小ねじセムス (P=3) M3×6で連結します。

② 補修テープで連結部上面に  
防水処理を行います。



## 4 施工完了チェック

■ アドビュー-L2の  
取り付け・点灯確認

- ボルト・ねじはしっかり締めつけてあるか
- 全点灯するか     チラツキはないか     アース線は取り付けられたか
- プレーカーは落ちないか     シーリングを施したか

必ず以上の内容でチェックをお願いします。  
完了後、別途添付品の〈取扱説明書〉をお客様へお渡しください。